

令和6年度 指導計画及び具体的な評価の方法	2 年 技術・家庭科（家庭分野）年間	観点別学習状況 評価の観点	観点番号
		知識・技能	1
		思考・判断・表現	2
		主体的に学習に取り組む態度	3

月	指導事項区分		配 当 時 間	指導内容主な評価準	観点 番号	具体的な評価の方法
	単元	節				
4 月 5 月 6 月	B 衣食住の生活 住生活	住まいの働き健康で安全な住まい住まいと地域	8	住まいの基本的な役割について理解する。 日本の伝統的な住まいの特徴を理解し、自分の住まい方に応用することができる。 家庭内の事故の種類とその原因を知り、安全な住まい方を考えることができる。 住居の機能と安全な住まい方について、課題解決ができる。	1 2 3	ワークシート実習・ 演習実習・作品 授業観察（発言、協議、作業への取組等）
7 月	B 衣食住の生活 衣生活	自分らしい着方衣服のはたらき	2	衣服と社会生活の関りについて興味関心が持てる。 衣服と社会生活との関わりについて理解している。	2 3	ワークシート授業観察（発言、協議、作業への取組等
8 月 9 月 10 月 11 月	B 衣食住の生活 衣生活	布を用いたものの制作	11	・衣類補修の基礎技術を習得できる。 ・制作したもの実生活で活用する方法を考えることができる。	1 2 3	実習作品ワークシート授業観察（発言、協議、作業への取組等）
11 月 12 月		衣服の構成 衣服の入手計画と選び方 衣服の手入れ	4	・衣服の選択について、課題解決に主体的に取り組もうとしている。 ・よりよい生活の実現に向けて、衣服の選択について、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。	1 2 3	ワークシート授業観察（発言、協議、作業への取組等）
1 月 2 月 3 月		持続可能な食生活	10	・栄養の偏りや健康保持への影響を考えつつ、自分の食生活を振り返ることができる。 ・調理技術を習得できる。 ・よりよい生活の実現に向けて、課題解決に主体的に取り組み、振り返って改善し、生活を工夫創造し、実践している。	1 2 3	ワークシート 実習授業観察（発言、協議、作業への取組等）